質問事項　「空き教室を利用した地域コミュニティづくりについて」

沼田西中学校　３年　平　井　敦　規（２２番）
ひらい　あつのり

　現在の少子高齢社会によって、一人暮らしの高齢者が増え、地域との関わり合いが薄れてきているといいます。高齢者に急病等があっても周りの人がすぐに気付けないこともあります。

　そこで私は一つ提案したいと思います。一人暮らしの高齢者などが生きがいを持てるよう、そして今の私たちの世代に学校の勉強以外の面でも、さまざまなことを学べるよう、学校の普段あまり使われない教室を活用して、世代をこえたコミュニティの場とするのはいかがでしょうか。そのことで高齢者の普段の様子も把握できます。また、地域の人たちや私たち子ども世代との交流により、元気な生活が送れるのではないでしょうか。

　一方、子どもは高齢者と触れ合うことで思いやりの心がはぐくまれ、その地域の伝統も受け継ぐことができるのではないでしょうか。

　学校をコミュニティの場として開放することについて教育委員会のみでなく、関係部局と連携して実現に向けてご検討ください。